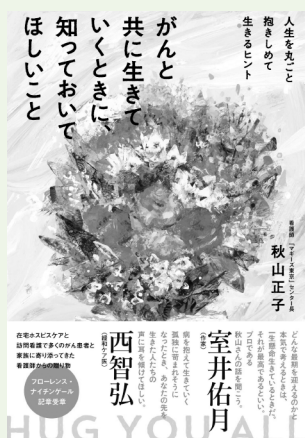


今月の

5冊



がんと共に生きていくときに、知っておいてほしいこと 人生を丸ごと抱きしめて生きるヒント

秋山正子＝著
定価：1430円（本体1300円＋税）
山と溪谷社 ☎03-6744-1900

在宅ホスピスケアと訪問看護の現場で多くの方々の生と死に寄り添ってきた著者は、2016年からはマギーズ東京で、がん患者やその家族の支援活動も行っている。本書では、がんを患う人々のエピソードを紹介し、病気への戸惑い、受容、変化の見つめ方、がんとともに生きる上でのヒントについて語る。

みんなの研究倫理入門

臨床研究になぜこんな面倒な手続きが必要なのか

田代志門＝著
定価：2640円（本体2400円＋税）
医学書院 ☎03-3817-5600



手続きとしての研究倫理に辟易している人必読。研究倫理の基本的な考え方を知らずして必須の4つのトピックが、深くて新しい研究倫理の世界を開く。症例報告に倫理審査は必要？ 患者への謝礼はいくらなら許される？ 弱者とは誰か？ そんな身近な疑問をめぐる対話から出会う研究倫理は、こんなに知的で面白い。

それでも病院で死にますか

人生の最期、住み慣れた場所で旅立つ幸せ
(オンデマンド版)

尾崎容子＝著
定価：1760円（本体1600円＋税）
講談社ビーシー（アマゾン、楽天ブックスで購入可能）



今月号の特集に登場した岡山容子さん（ペンネーム：尾崎容子）のオンデマンドブック。病院で迎える最期と、住み慣れた場所で迎える最期とで、一体何がどう違うのか。患者のエピソードをふんだんに交え、終末期を迎える前に考えておきたいことを示しながら、在宅死という選択肢を穏やかに照らす。

対人援助職のための精神医学講座

グループディスカッションで学ぶ

西園マーハ文＝著
定価：2530円（本体2300円＋税）
誠信書房 ☎03-3946-5666



精神疾患を持ちながら社会生活を営む人が増えるにつれて、対人援助職にも精神医学の知識が必要になっている。本書では、疾患ごとに当事者の世界を想像できるように事例がまとめられ、多職種による紙上討論を通し、さまざまな視点から精神疾患の理解を深め、現場での対応を学ぶことができる。

看護師・保健師をめざす人の

やさしい統計処理

保健・医療データの活用

豊田修一、星山佳治、宮崎有紀子＝編著
定価：2420円（2200円＋税）
実教出版 ☎03-3238-7777



今や欠かせない統計処理の知識を、演習を通して学べる1冊。数式の展開や計算はExcelに任せることで、データの処理方法や見方の学習に集中できる。健康指標や保健統計と関連付けた説明により、各データの意味も理解できるよう構成されているほか、公的統計を利用する上で便利なポータルサイトも紹介。